

支部便り

関西支部

「若手研究者・院生による研究発表会」開催報告

 A report of the meeting for young researchers and graduate students
 organized by Kansai branch, Japan Institute of Light Metals

 宇都宮 裕*・奥田 浩司・萩原 幸司
 井上 博史・瀧川 順庸・上杉 徳照

 Hiroshi UTSUNOMIYA*, Hiroshi OKUDA, Koji HAGIHARA
 Hiroyuki INOUE, Yorinobu TAKIGAWA and Tokuteru UESUGI

軽金属学会関西支部では、毎冬に「若手研究者・院生による研究発表会」を開催している。今年度は、大阪府立大学工学研究科の物質・化学系専攻マテリアル工学分野および金属系新素材研究センターに協賛いただき、平成27年12月16日(水)に大阪府立大学のサテライトキャンパス「I-Site なんば」にて開催した。10:00~19:00の長時間にわたり、口頭発表、特別講演、ポスター発表、フィールドワーク報告、支部企業奨励賞の表彰、懇親会(優秀発表者の表彰)が順に行われた。参加者は102名と多く、そのうち学生・院生が82名を占め、例年にも増して活気あふれる会合であった。

特別講演は、兵庫県立大学教授の山本厚之先生から「『回復・再結晶』再考—SEM/EBSD同一視野観察—」と題してご講演いただいた。アルミニウム合金に対して、焼なましとEBSD解析を交互に繰り返して行くと、同一の視野の組織変化、すなわち回復・再結晶過程を連続的に観察することに成功され、その実験結果を考察とともにご紹介いただいた。古典的な核生成・成長理論では、説明できない実験結果が次々に示され、聴衆の理解を深化させるとともに、若手研究者の関心をこの分野へ大きく惹きつけるに余りある内容であった。

口頭発表では、7件の報告がなされた。対象材料や分野もさまざまであったが、発表者は各大学、企業の代表として選抜されてきただけあって、いずれも発表のレベルが高く、活発な討論がなされた。一方、ポスターセッションでは、55件もの発表がなされた。発表者の所属は大阪府立大学17名、大阪工業大学11名、関西大学10名、大阪大学8名、京都大学6名などからなる。関西圏以外の山梨大学からも発表があった。したがって、軽金属学会の春秋の講演会のポスター発表をものぐ規模である。内容および発表のレベルが高い発表者が多く、時間的な制限もあいまって、評価者は採点に大いに頭を悩まされたようである。

フィールドワーク報告は、関西大学と大阪工業大学の2つのグループからなされた。大阪工業大学のグループは、東洋アルミニウム株式会社新庄製造所(奈良県)を訪問し、アルミニウムペーストの製造工場を見学し、その種類や応用例を調査して報告した。一方、関西大学のグループは、昭和アルミニウム株式会社彦根工場(滋賀県)を訪問し、ビール缶



図1 口頭発表の風景



図2 懇親会の風景



図3 受賞者の集合写真

の製造工程を調査して発表した。実際に見学を行った学生の説明は、実に生き生きとしており、着眼点にも新鮮なものがあった。聴講した学生にとってもアルミニウム産業をよりよく知ることのできる機会となったようである。

「支部企業奨励賞」は、38年間にわたって軽金属学会維持会員を続けておられる朝日アルミニウム株式会社に、池田勝彦支部長から授与された。朝日アルミニウムは、優れたダイキャスト技術でアルミニウム合金製自動車部品等を製造して

いる明石市の企業である。

懇親会では、「優秀発表賞」3名および「ベストポスター賞」10名が支部長から表彰された。そして、受賞や発表内容を酒肴に、大学や研究室の垣根を越えて、活発な交流が行われたことは言うまでもない。

この発表会は、長期にわたって継続的に実施されており、関西支部では年中行事の1つとして定着している。そのため、半年あるいは1年前から目標に設定している学生も少なくなっている。研究発表の場であると同時に、人的交流の場でもあり、

若手研究者が有益な情報や助言を得て研究を進化させ、あるいは共同研究を始めるきっかけともなっている。関西支部では今後も可能な限り継続していきたいと考えているので、来年以降も積極的なご参加を（若手や学生に限らず）お願いしたい。

最後に、本行事の開催に多大なご協力いただいた関西支部の理事・幹事・会員の皆様、そして参加者の皆様に深く感謝いたします。

軽金属学会創立 40 周年記念出版物

「アルミニウムの組織と性質」(USB メモリ) 販売のご案内

創立 40 周年記念出版物「アルミニウムの組織と性質」(USB メモリ、PDF ファイル形式)の販売を開始しました(書籍は在庫なし)。

定 価：15,000 円 (消費税込, 送料別)

会 員 価 格：10,000 円 (消費税込, 送料別)

目 次：I 基礎的物性
II 組織解析法
III 組織写真
IV アルミニウムおよびアルミニウム合金の諸性質
V エンジニアリングデータ

USB メモリ特典：・簡易検索機能付き

・付録として、会誌「軽金属」連載講座「材料解析法および評価技術」(本書第II章の改訂版)、創立 60 周年記念連載講座「アルミニウムおよびアルミニウム合金の諸性質」(本書第IV章の改訂版)を収録

購 入 申 込：軽金属学会ホームページ「出版物」よりお申込みください。

問 合 先：軽金属学会事務局 Tel (03) 3538-0232 E-mail: kimura@jilm.or.jp